

14. これからの奈井江町

(1) 小さなまちから広がる未来

①教育ビジョン

子どもから大人まで全ての町民が、自分のやりたいことを見つけ、学び続けていくことは、豊かな人生を築いていくためにとても大切なことです。奈井江町では、生涯に亘って学び続けていくための基本理念（基本的な考え）や重点目標を示した「教育ビジョン」を定めています。



14. これからの奈井江町

教育ビジョンの目標^{もくひょう}の中には、子どもたちには奈井江という小さいまちだからこそできる「ふる里^{さと}教育」により郷土^{きょうど}愛^{あい}を育^{はぐく}んでいくと書かれています。

また今は、どこにいても世界中のことを学ぶことが可能^{かのう}な時代です。色々な人と交流しながら多くのことを学び、一人ひとりが自分のやりたいことが見つけられる人を育^{はぐく}んでいきます。

学校での授業^{じゅぎょう}や農業体験^{たいけん}、社会見学のほか、友好都市との交流、「公設塾ななかま」や読書活動、文化ホールでのコンサートなど、奈井江町の中にはたくさんの学びの場があります。いろいろなことを体験^{たいけん}し、自分の世界を広げながら、やりたいことを見つけましょう。



②皆で未来を創^{つく}る

日本全国で少子高齢化^{せうしこうれいか}が進み、奈井江町の人口も令和4年に5千人以下となり、今後も減っていくことが予想されています。人口が減ると町民の活動^{かつどう}や事業所^{じぎょうしょ}の取組みなどが、今までと同じように続けていくことが難^{むずか}しくなっていきます。

14. これからの奈井江町

しかし、奈井江町には“日本一長い^{ちよくせん}直線道路（国道12号線）、や桜の名所^{めいしよ}として多くの人でにぎわう“にわ山”、国内外のプロの演奏者^{えんそうしゃ}からも「音の響き^{ひび}が素晴らしい^{すば}」と高く評価^{ひょうか}されている“文化ホール”など、素晴らしい環境^{かんきょう}や施設^{しせつ}があります。日本一の米づくりや世界中に出荷^{しゅつか}している工業製品^{こうぎょうせいひん}を作る技術^{ぎじゆつ}を持つ企業^{きぎょう}など、誇れる人、ものが、たくさんあるのが私たちの住んでいるこの奈井江町です。

そして何より、今まで色々な分野で奈井江町を^{はってん}発展させてきたたくさんの町民がいます。

この本に書かれていることは、奈井江町の歴史や人のほんの一部です。皆さんも、家の人に聴いたり、まちの図書館^{としょかん}の郷土資料コーナー^{きょうどしりょう}などで奈井江町の良いところをたくさん学んで、将来^{しょうらい}、奈井江を^{はってん}発展させる1人になって下さい。

ずどーん

